

【審査項目】 市職員に対する、過剰な答弁作成の要求

資料 番号	資料名	主な発言
3	山田議員の一般質問に係る事前通告と議場での質問数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過大な答弁作成の請求があったと認識をしている。 ・ いろいろハラスメントに気をつけながらやっていくということは、心がけてやっていかなくちゃいけない。 ・ 6月議会に関しては約9割行なっているが、3月議会、9月議会は、半分も行なっていない。 この資料にあるとおりだ。 ・ 他の人はちゃんと通告したことをほとんど質問している。 ・ 実際の議場での質問数が少ない。 ・ 質問飛ばしますと、よく言っておられる。 ・ ヒアリングを行ないながら、一個もやっていない。 ・ （資料3を見たうえで）やっていない課も結構ある。 ・ やはりこれは過剰じゃないか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 質問をしないのがあるにもかかわらず、市長に対して急に質問を投げかけたり、過剰な質問数で、市役所の仕事を増やしている。 ・ 通告にない質問を山田議員がされることがあり、それを市長だけに投げていますよね。担当部局の方に直接ではなく市長に。 軽率にぼっという質問を全部市長に投げるとするのは、これも、実はもうルール違反。